

<活動報告書>

フリガナ	ヒョウノケリカヨウノコガヨウカク	
①団体名・学校名	兵庫県立兵庫工業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	都市環境工学科 科長
	TEL	(078) 671-1431
E-mail		
③申請テーマ	「わが国における砂防ダム(堰堤)の使命と現状および防災・治水事業のとりくみ」	
④活動期間	2019年10月～2020年2月	
⑤活動内容を記載	<p>近年頻発する豪雨によって甚大な被害をもたらした豪雨災害の中で特に記憶に新しい「平成26年8月豪雨」・「平成30年7月豪雨」による土砂災害に着目し、土石流・土砂崩れに対抗するために設けられている砂防ダムについてその果たす使命と役割から現状と課題、さらには防災・治水事業の在り方等に関する観点で調査研究等を行う。</p> <p>①活動目的 将来のインフラを支える土木技術者を目指す生徒(3年生)の専門知識・防災意識等の向上とその定着・発展を図り、さらには進路実現に寄与することを目的とする。</p> <p>②具体的な活動と目標について 二度の豪雨によって立て続けに未曾有の被害を受けた広島(安佐南地区被害:全箇所5000力以上の土砂崩れ)と本校の所在する神戸のシンボルである「六甲山」の地質などが酷似していることから六甲山の砂防ダムの現状や課題等を調査しながら今後の防災の在り方を考える。 ・防災・減災としての治水事業の在り方を研究し、その重要性を学び、啓発活動を通して地域に広める。 1) ドローン(UAV)による砂防ダム動画・写真の撮影(紹介・地形、形状等) 2) 現地撮影資料等からジオラマ模型の製作(砂防実験等が可能) 3) 啓発活動として小中学校への出前授業や学校行事等への展示・デモへの活用など</p> <p>③今後の取り組みについて ・以降の取り組みとして山系内の各エリアにて現存するダムの分類と調査・研究等 1) 新旧ダムの比較と地形との関係・整備状況等の調査(他府県の現状も含む) 2) さらに地元のダムの調査を進めて年代や特徴等を紹介した編集動画の作成等や啓発活動の発展・深化を図る。</p>	
⑥活動費用合計	150,000円	
⑧別紙説明資料の有無	ある ・ なし	

<活動状況写真>

【写真1】



(状況説明)
研究の舞台となる六甲山地に係わる様々な項目について調べ、取り組む方向性や計画立案等の諸資料とするための事前学習を行う。

- (1) 六甲山地の特徴について
 - ・ 六甲山の誕生と断層の形成
 - ・ 六甲山地の地質や活断層
 - ・ 市街地神戸とのかかわり
- (2) 六甲山地の土砂災害の歴史について
- (3) 六甲山地における砂防事業の概要について
- (4) 六甲山系グリーンベルト整備事業について


【写真2】



(状況説明)
既存の砂防ダム(砂防堰堤)の現況調査および土砂災害について現地で学ぶ。

- (1) 土石流・地滑り・がけ崩れなど土砂災害の現象について
- (2) 砂防と砂防ダムの役割と現状について
- (3) 六甲山における地質と砂防ダムの実際と課題について
- (4) 六甲山におけるこれからの砂防を考える。
- (5) わが国における砂防ダムの今後の在り方と展望について

【写真3】



(状況説明)
ドローン(UAV)を用いた最新の砂防ダム(砂防堰堤)の撮影と教材資料・ジオラマ模型の資料等の収集作業および土砂災害防止事業に関する学習。

- (1) 最新の砂防ダムの特徴と役割について
- (2) 新旧砂防ダムの関係性と現状について
- (3) 砂防ダムの形状と災害の特徴およびその変遷について
- (4) 六甲山における土砂災害防止事業の取り組みについて
- (5) 六甲山と砂防事業の現状とPR方法やその取り組みについて